

## 地方創生関連交付金の活用事業の効果検証結果について

## 1 地方創生加速化交付金（平成 27 年度国補正予算、交付率 10/10）

## (1) 実施概要

本県においては、以下の 8 事業に交付金を 7 億 5,872 万円充当した。

	事業名	事業概要
1	ニーズ対応型 U I J ターン加速化事業	幅広いニーズに対応した U I J ターン・移住促進と、若者をはじめ優れた人材定着としごと創生による転出抑制策を展開
2	アートとデザインを活用した伝統工芸品産業活性化事業	本県の優れた伝統工芸品を「デザイン」の観点からさらに磨き上げ、販路開拓、新商品開発、人材育成・確保等を促進
3	薬都とやまヘルスケア創造プロジェクト	ヘルスケア創造事業を深化させ、産業振興、疾病予防・未病対策、健康寿命の延伸に向けた総合的な取り組みを実施
4	首都圏情報発信拠点を核とした、とやま魅力発信戦略	首都圏での富山の魅力発信・販路開拓、富山ファンの拡大、市町村と連携した富山の魅力発信イベントの実施
5	DMO を核とした観光振興施策の展開	マーケティングに基づく事業戦略の策定、観光商品化・プロモーションの実施、着地型観光商品の販売等
6	富山県・岐阜県飛騨地域連携誘客促進事業	両地域の観光資源のブラッシュアップ・PR、モニターツアーの造成、高山本線広域周遊ルート利用促進PR等を実施
7	とやま未来創生人材確保・育成事業	首都圏等の優れた経験値を持つプロフェッショナル人材の本県への還流促進、とやま未来創生戦略のPR等を実施
8	DMO による冬季プロモーション強化事業	旅行者が少なくなる冬季の本県の魅力を首都圏・関西圏・国外へPR

## (2) KPI の達成状況

実施した 8 事業について、それぞれ具体的な重要業績評価指標 (KPI) 20 項目について、その達成状況を検証した。

検証の結果、達成状況に応じて、A 判定 12 指標 (60%)、B 判定 2 指標 (10%)、C 判定 0 指標 (0%)、D 判定 6 指標 (30%) と分類し、実績値を踏まえた事業の今後の方針について検討を行った。

## 【重要業績評価指標の達成状況】

A (目標値を達成)	B (7 割以上達成)	C (5 割以上達成)	D (5 割未満)
12 (60%)	2 (10%)	0 (0%)	6 (30%)

※実績値の把握がない指標を除く

## 2 地方創生推進交付金（平成 28 年度国当初予算、交付率 1/2）

### （1）実施概要

本県においては、以下の 6 事業に交付金を 3 億 1,235 万円充当した。

	事業名	事業概要
1	富山県民活躍社会に向けた「地域ぐるみ働き方改革」×「労働生産性向上」事業	企業子宝率の調査・活用をはじめとする「働き方改革」、IoT や ICT・ロボットの導入等による「労働生産性の向上」を推進
2	富山と世界をつなぐ未来創生人材育成事業	ふるさと教育や海外大学での研修等を通じたグローバル人材育成の実施、地域資源の魅力を向上・発信
3	北陸次世代産業創出イノベーション推進事業	北陸三県が連携し、高機能素材やライフサイエンス分野等における競争力の強化を図り、稼ぐ力と魅力ある雇用を創出
4	移住・U I J ターン・就職は『やっぱり富山』大作戦	首都圏での富山の魅力発信・販路開拓、富山ファンの拡大、市町村と連携した富山の魅力発信イベントの実施
5	「海のあるスイス」をめざす ALL 富山観光プロジェクト	マーケティングに基づく事業戦略の策定、観光商品化・プロモーションの実施、着地型観光商品の販売等
6	「まち」「ひと」「みらい」をつなぐ富山型グローバル交通ネットワーク形成事業	交通拠点・主要観光地を結ぶアクセス道路の調査・検討、地域公共交通ネットワークの確保・充実とまちづくり、富山空港の機能充実

### （2）K P I の達成状況

実施した 6 事業について、それぞれ具体的な重要業績評価指標（KPI）13 項目について、その達成状況を検証した。

検証の結果、達成状況に応じて、A 判定 7 指標（54%）、B 判定 1 指標（8%）、C 判定 0 指標（0%）、D 判定 5 指標（38%）と分類し、実績値を踏まえた事業の今後の方針について検討を行った。

#### 【重要業績評価指標の達成状況】

A （目標値を達成）	B （7 割以上達成）	C （5 割以上達成）	D （5 割未満）
7（54%）	1（8%）	0（0%）	5（38%）

※実績値の把握がない指標を除く